

事前評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会

平成20年10月27日(月)

研究課題	酒造米および有色素米の栽培と利用に関する研究	
研究期間	平成21年度～23年度	
	評価項目	平均点
	研究の背景	4.0
	研究目的の妥当性	4.0
	研究内容の合理性・新規性	3.4
	研究予算の妥当性	3.6
	目的達成の可能性	4.0
	期待される研究成果	4.0
	予備研究の状況	3.3
	総合評点	3.8
<p>休耕田の有効利用、県産米による高級日本酒や機能性食品の開発が期待できる研究課題である。また、この研究により、生産、加工、流通・販売が一体となり、利益が一次生産者に還元されることも期待できる。</p>		